

大川山新聞

創刊号 2023年(令和5年)3月22日 発行 香川県 高松市番町四丁目番10号

ご挨拶

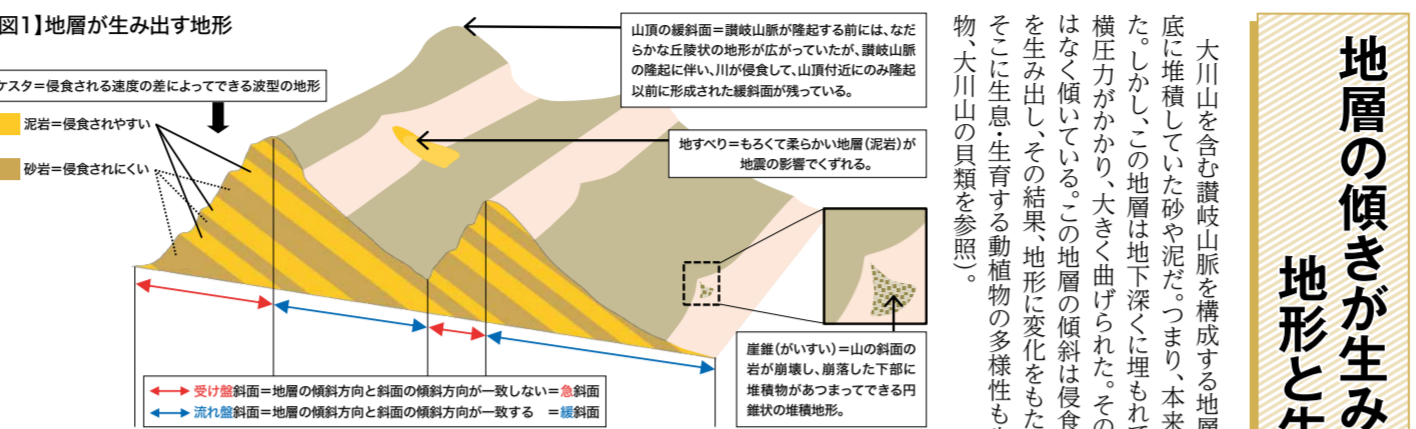
香川の自然と生物多様性ガイドマップでは、県内各地にある香川の自然の姿を紹介し、自然と生物多様性について理解を深めていただけるよう作成しております。

地層の傾きが生み出す、地形と生物の多様性

大川山を含む讃岐山脈を構成する地層(和泉層群)は、もともと海底に堆積していた砂や泥だつまり、本来は水平な地層とならずにた

大川山の なりたち

大川山は、太古の海に降り積もった砂や泥が、地殻変動で地下深くに埋もれて固まり地層(和泉層群)となった後、再び地殻変動で隆起してできた讃岐山脈の一部だ。



大川山の昆虫

大川山では、讃岐山脈の高所に局地的に見られる昆虫類が生息している。中には大川山の固有種や県下ではここでしか見られない希少な種も生息し、山の本来の姿が残る、昆虫にとっても暮らしやすい場所である。

森林で暮らすアリ

アリは昆虫の中でも役割を担った社会集団を営むため個体数が多く、地球上は少なとも2京匹以上の研究報告があり、その存在は大きい。

Table with 3 columns: 営巣環境 (Nesting environment), 事例 (Cases), and 具体的な環境など (Specific environments). It lists various ant species like アリオアリ類, シリアゲアリ類, etc., and their nesting habits.

大川山の哺乳類・鳥類

香川県では約300種の鳥類が記録されており、その中でも約150種(約50%)が香南地域で生息している。その中でもコウモリ類は、県内では6種、その内3種が地域で確認されている。

コウモリ類の役割

コウモリ類は、夜に活動し、飛行中の小さな昆虫を捕食する。その役割を担うコウモリ類は、食物連鎖の中で生態系のバランスを保つ上で重要な生物と見なされている。



香川県では約300種の鳥類が記録されており、その中でも約150種(約50%)が香南地域で生息している。その中でも約150種(約50%)が香南地域で生息している。

森の恵みに守られる鳥類

香川県では約300種の鳥類が記録されており、その中でも約150種(約50%)が香南地域で生息している。その中でも約150種(約50%)が香南地域で生息している。



大川山の植物

大川山を含む香南地域では、香川県全体の約40%に相当する少なくとも983種の維管束植物(シダ植物と種子植物)が確認されている。

Complex block containing: 1. A table '【大川山における標高とシダ植物の関係】' showing fern species at different altitudes. 2. A table '【大川山にある環境と、そこで見られるシダ植物の例】' listing fern species in specific environments. 3. Photos of various ferns like キヨタキシダ, アオハロゴケ, ホンジャクナゲ, ナツツバキ, キクガラクサ, ウ斯巴ヒョウタンボク.

シダ植物から見た、生育環境の多様性

香南地域では香川県で記録されているシダ植物の約70%が生育している。シダ植物は気候を好む種が多いことから、香川県での地域は土や香川の中で、どのような環境にあるか、乾燥した環境は、讃岐山脈最高峰の竜王山と、低地の大川山の影響、低地は比較的雨が多いことである。

森林の重要性を考える

現在香川県では462種植物が絶滅危惧種に指定されている。その内の267種(57.8%)の指定要因が、森林開発、開墾や石炭採掘等による森林の減少・変容や、人工造林、シギキ、ヤシの造林による生育環境の変容だ。

大川山の陸貝

香川県では140種のカタツムリの仲間(以下、陸貝という)が記録されており、新たに追加調査(2023年)を行った大川山では77種(55%)が確認されている。

陸貝を育む多様な自然

Complex block containing: 1. Table '【表1】大川山における生息場所と陸貝' showing snail species and their habitats. 2. Diagram '【図1】大川山における陸貝の生息環境と生息種数' showing the distribution of snail species in different environments. 3. Text '【ヤノムシオイガイ(左)とその生息環境(右)】' describing the habitat of the Yano-mushi-oi-gai snail.

香川県の固有種 ヤノムシオイガイの危機

今大川山で最も絶滅寸前の状態に追い込まれている陸貝は、ガレ場に生息する固有種ヤノムシオイガイだ。現時点で生きた個体が確認されている場所は、世界で大川山の限られたガレ場のみにという極めて厳しい状況にある。

森と陸貝は語る

大川山には、現在に至るまで80年以上再発見されていない陸貝が2種あり、この山では絶滅したと考えられている。それは、オオキセルとナラビヒダギセルであり、どちらも古木に依存する。古木の根元付近は落ち葉が吹きさらし、日照が不足して湿度も高くなるため、陸貝は暮らしやすい。古木には洞が開けやす

自然観察のマナー

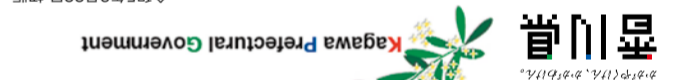
- 自然を知るには、まず五感から! 動植物をよく知るには、顔を近づけて見るだけでなく、手で触れ、においをかいでみるなど、五感を使って観察しましょう。
● 自然の中で耳を澄ませてみよう! 野鳥の声や虫の音、風の音や川のせせらぎなど、自然のすばらしい音に耳を澄ませましょう。音楽を流したり、ラジオを聴いたりしながら歩かないようにしましょう。
● 山火事に注意しましょう! 雨の少ない瀬戸内の森は一年中乾燥しています。森の中での火気は厳禁です。タバコは決められた喫煙場所以外では吸わないようにしましょう。

これには注意しよう!

- 危険な生き物には近づかないように! スズメバチやマムシなど危険な生き物には注意しましょう。見かたたら驚かさなないように、ゆっくりとその場を離れましょう。また、森の中には、ウルシの木やハゼノキなど触ると肌がぶれる木があるので注意しましょう。
● イノシシに出合ったら! 襲われないための3原則
一 何もせず放っておく(無視をする) と、ほとんどの場合、向こうから逃げていきます。
二 ゆっくりと後ろに下がって、静かにその場を立ち去るか、物陰に隠れましょう。
三 決して威嚇したり、追い払ったりしないでください。決してエサは与えないようにしましょう。イノシシが人を襲うようになります。

自然の中に入るときはの七つ道具!

- 自然の中に入るときはの七つ道具! 長そで・長ズボン、足元がしっかりした靴、帽子、軍手、水筒、雨具、健康保険証
● 疲れたら休もう、予定を変えよう! のんびり、ゆっくり歩くことが自然観察の基本です。特に、夏は熱中症に気をつけましょう。カミナリが聞こえてきたり、急に天候が悪くなりそうな場合には、無理は禁物です。早めに避難しましょう。



Information box for '香川県' (Kagawa Prefecture) including address, phone numbers, and website information.

